

**たんぽぽ** だより

2003年8・9月 NO.9

日本共産党 川西市議会議員 黒田みち

市政にたいする要望・ご意見をお寄せください。 日本共産党川西市議会議員 黒田みち

みんなが  
住んでよかつた  
と思える川西市に…  
くらし・福祉。  
教育最優先の市政めざして

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

電話 740-1111 (内線4020)  
FAX 759-1811

お元気でお過ごしですか?

「暑いのにご苦労様、がんばってくださいね。」と行き交う人が、ビラをとりながら声をかけてくれます。8月6日広島に原爆が落ちて58回目の夏、議員団で「核兵器のない地球を」「戦争のない平和な21世紀を」と大塚寿夫衆議院6区阪神北地区国政対策委員長と共に訴えました。

「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ！ノーモア・ウォー！ノーモア・ヒバクシヤ」と原水爆禁止2003世界大会が開かれ、世界中が、真の平和を求める流れが本流である事を確かめました。

まだまだイラクでの争いで命を落とし、傷つく人々。先日、新聞の投書欄に「イラクへの派兵、決めた人が行けば良い」というのがありました。有事法制・イラク特別措置法、充分な論議もされないまま、数の力で決められてしまいました。その憤り・・・。行かされるのが「私だったら」「私の家族だったら」想像するだけで胸が痛みます。

命というのは、この世にひとつ。かけがえのないもの。本当の平和はその命を大切にしあうことからはじまります。そして、相手の立場を想像しあうことからはじまります。

暑い夏だからこそ、みなさんへの訴えにも力が入ります。声が聞こえたら姿が見えたなら、ぜひ、気軽に声をかけてください。

大塚寿夫衆議院6区阪神北地区国政対策委員長と

**なつやさま**

今春、ひとり暮らしをはじめた娘に会いに高知へでかけました。

- 地元商店街の活性にとはじめられたよさこい祭りが今年50回目。赤ちゃんから高齢の方、障害をもった方、外国の方みんなが、見る方にも踊る方にも参加。それぞれの商店街等を演舞場にしているので、お客様が分散。路面電車・バス・タクシー・市内100円ぐるりんバス等公共交通網を使って移動。商店街でお買い物をすると、路面電車やタクシーの割引チケットがもらえる等一石二鳥。市内中すごい人でにぎわっています。

小さい商店を残したい！地元を大切にしたい！という思いが伝わってきます。よさこい祭りが各地へ飛び火して、その地域独自の祭りになっていくのがわかるような気がします。地元の人が地元の事を考え知恵を出し合い街づくりをしている・・・川西の街づくりにも生かせる事がたくさんあるのでは・・・と感じました。

どのチームも自由にアレンジした曲や踊りを仲間と共に踊る。エネルギーを発散させている姿を見て胸が熱くなりました。

人見知りの娘がスッとその踊りの中にとけ込んでいるのを見て安心して帰路につきました。今年は駆け足の見学でしたが、来年は最後まで見たい！と思いながら・・・

**9月議会がはじまります**

こども達が安心して暮らせる街を・・・  
(乳幼児医療費無料化を求める)

こどもは、熱を出したりして大きくなるもの。吐いたり、ケガをしたり・・・子育ては大変ですよね！

乳幼児の病気は急変しやすいし、お家の方々は不安がいっぱい。

安心して診察を受けられるように、治療が受け続けられるよう、川西市の独自施策を求める一般質問をします。

0歳児だけ無料・所得制限なし等々市独自でしているのは、尼崎・西宮・伊丹・宝塚など近隣市でも・・・

ぜひ、ご意見などお寄せください。

これからも地域のみなさんの要求実現のためねばり強く取り組みます。(次回につづく・・・)

終戦58周年

# 平和のために歴史に 学び 「戦争する国」の道許さない



世界では、第二次大戦の教訓から生まれた国連憲章にもとづく平和の世界秩序を守る力が、アメリカの一国覇権主義に対抗して大きく発展しています。アジアでも、紛争を話し合いで解決する平和の流れが大きくなっています。

日本が小泉内閣の進める戦争の道と決別し、アジアの国々と協力して二十一世紀の平和な世界をつくりゆく大きな展望が開かれています。

## 誤り正してこそ未来が開ける

しんぶん 赤旗



イラク派兵法案に反対する7・15集会参加者—7月15日、東京・芝公園



平和の流れは阻めない

私たち国民が誇りにしてよいのは、戦前、弾圧が荒れ狂っていた中でも、戦争に反対し民主主義を求めてたたかった多くの人々がいたことです。日本共産党はその先頭にたってたたかいつけました。

言論、宗教、思想の自由、基本的人権を尊重する平和な国になることを日本に求めたポツダム宣言が「日本国民の間ににおける民主主義的傾向」を指摘したのもそのためです。平和の願いは、イラク派兵反対がどの世論調査でも過半数を占めていることにも示されます。

このことに確信をもって、時代逆行を許さず、アジアと世界の平和のためにともに力を合わせましょう。



お申し込み  
生活相談  
黒田みちまで  
790-3055

日本が世界を相手に起こした戦争が終わって五十八年になります。

中国は、同神社が東条英機ら戦争犯罪人を祭っており、首相参拝をあいまいにできないとしています。

中囯側から指摘されたのです。

日本は、同神社が東条英機ら戦争犯罪人を祭っており、首相参拝をあいまいにできません。

私たちちは今年の終戦記念日を、小泉内閣がイラクへの自衛隊派兵法などで海外派兵の道を突き進んでいるなかで迎えました。

日本は二十世紀にどう進んでいくべきか。歴史の教訓に学ぶことがいまほど大切なことはありません。また海外派兵の道か

八月十五日を前に、小泉内閣の侵略戦争への無反省がまた大きな政治問題になりました。官房長官は北京で、外相は東京で、首相の靖国神社参拝は問題だと

●終戦記念日

主張



国民を侵略戦争に動員する精神的支柱だった靖国神社に首相が参拝するのも、太平洋戦争を正当化した歴史教科書を政府が検定合格させたのも、同じ歴史認識からです。

この小泉内閣が無法なイラク戦争を支持し、アメリカの先制攻撃の戦争に参戦する道を進んでいるのです。侵略戦争への無反省と戦争で新たに犠牲者をつくる道が一つにつながっていることを示すものです。

有事法案が衆院を通過したとき、韓国与野党の国会議員は日本の衆院議員全員に書簡を送り、「一瞬の誤つてたたかいつけました。

会った際に「戦前に対立の歴史があつたが、短い一時期だ」とのべました。これでは、アジア諸国民に大変な苦難を強いた侵略戦争の責任を認めないことになります。

中国は、同神社が東条英機ら戦争犯罪人を祭っており、首相参拝をあいまいにできないとしています。

海外派兵に不安と警戒をつのらせることで、これからは問題を軍事力で解決しないと決意したはずです。憲法はそのことを明記しています。

過去の誤りをうやむやにせず、それをきっぱり正してこそ、未来を開くことができます。

た判断で世界の人々を戦争の苦痛に追いやった不幸な歴史をもう一度考えて下さい」と訴えました。日本のアジアの人々の共通の声です。

戦後、日本は侵略戦争の反省について、これからは問題を軍事力で解決しないと決意したはずです。憲法